臺灣日日新報

節して 明るい マツダランプ

精強の皇軍に量

國内總べて大兵器廠化

必勝の鍵は近きに在り

常に四倍を下らない

一億國民の一人一人

戰時耐乏生活の徹底

纖維製品種類規格

全面的な大巾壓縮

衣料切符點數一部改正

【商工省發表】

織維製品點數指定改正

六割の節約

姿を消す贅澤品

生產面

品目について

衣料簡素化經過措置

確實に平年作以上

全國の稻作況概觀

ファシスト黨の解散法的に確認

不斷の肅清討伐戰

七月中 山西省の綜合戰果

共榮圈に必死の努力

獨立比島の役割を憲法に明示

ラウレル委員長コンミユニケ

上海で初懇談會

國府首腦部と民間代表

米の援ソ補給路輸送狀況

夏季戰本格的段階

ハリコフ攻防戰激化

戰爭手段の人道化

反樞軸軍の暴虐に警告

萬國赤十字

米政府造船高發表

アラフラ海で敵貨物船撃沈

ヴァンデグリフト赴任

江藤新竹州知事近く着任

ソ聯機撃墜千二百餘

獨空軍七月中の戰果

ヒ總統を中心に獨軍政首腦協議

獨ツオル將軍戰死

赤軍突破口開く

伊全土に戰時狀態擴張

樞軸軍地形の利

シ島反樞軸軍足路狀態

農林省人事異動

人事

無診査で加入できる 興亞保險 富國徵兵

講談社の雑誌をお與へ下さい（書店でお求め下さい）
きたへる夏休みの課外讀物
お子様方お待ちかねの八月號が出ました
コドモヱバナシ
幼年倶樂部
少年倶樂部
少女倶樂部
發行所・大日本雄辯會講談社

馬場秀夫著 ソ聯の底力
田中久著 支那古戰論
田中久著 兵法三國志
大山功著 國民演劇論
新正堂

小學館の少國民雜誌
八月號發賣中
夏の鍛錬と教養にお子様の課外讀物としてお與へ下さい
ツヨイコヨイコ 幼稚園兒・入學前のお子様へ（定價四十錢）
良い子の友 國民學校一・二・三年生へ（定價四十錢）
少國民の友 三年生以上のお子様の雜誌（定價四十五錢）
青少年の友 勤勞青少年雜誌 八月號・金四十錢
日本少女 勤勞少女の雜誌 八月號・四十五錢
發行所 小學館

高志書房新刊
西脇 著 國民防空科學
井上兼雄 著 戰時下の食糧と體位
山本初太郎 著 隣組魂
野口 情 著 亜炭
雨宮觀造 著 航空技術者の爲の材料化學

沸滾る"ド・バーマ"の聲
興亞の道へ大進軍
獨立ビルマ 克服した尊き苦難の跡

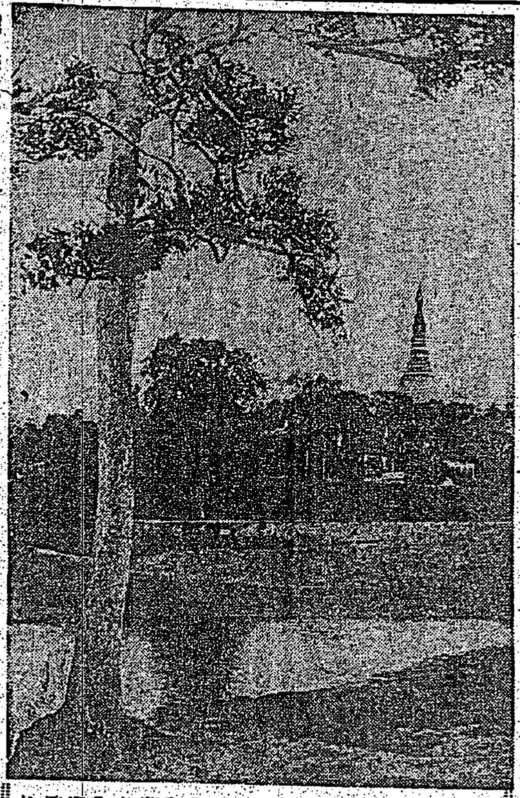
或る種の
絶好の
幾許も

努力を總結集せよ
今や遲疑逡巡餘地なし
ラウレル比島獨立準備委員長 果敢なる蹶起要望

【マニラ支局發】

風雲愈よ渦巻く 西南アジア諸國

イギリスの
アラビア
サウディ・アラビア
同教徒とイブン・スウード王
近代科學採つて面目を一新
危機に立つサウディ・アラビア



光る黄金塔
ビルマ獨立の喜びの日來る

南方隨想

タイ國と水
上妻秀雄

水の飲めぬ百姓

昔から『水飲み百姓』と言つて我が國ではどん底な貧困者でも水だけは飲めることになつてゐるが、タイ國では氣候が乾期と雨期とに分かれて乾期には數箇月間一滴の雨も降らない、從つて井戸があつても水が出ない、又水が出ても水質が著しく悪い地方が多い。

水と言ふタイ語

タイ人と水浴

洪水警報のこと

ジャワ生活必需物資
全力擧げて増産に邁進

重要物資公團

衣料部門

豐富な食糧品

双肩に擔ふ新比島
獨立準備委員の横顏
【4】

クレトト氏

ウンソン氏

アルナン氏

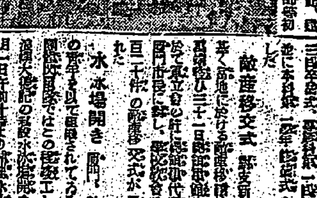
サビド氏

【マニラ支局發】

フロリダ島
西南太平洋の島々

海南島經濟界の巨頭就潮視察へ

海南畜産製革事業へ進出



厦門だより

厦門武徳館上棟式

共榮學院卒業式

敵産移交式

氷室場開き

大和吉野
日本少女詩集
洛陽書院

きのふ大詔奉戴日
申合せは直ちに實踐

郷軍、曉天に訓練

集まることこそ尊し
長谷さん 東門常會を視察

五分搗の御飯に
慰問袋に是非…
ごま鹽

會葬御禮 佐々木清

會葬御禮 山口卯二郎

きのふ大詔奉戴日
申合せは直ちに實踐
更に固む完勝の決意

[illegible]

常會の適正運營こそ
皇奉運動の生命
津田氏ラジオ講演で强調

[illegible]

鄕軍、曉天に訓練

[illegible]

堆肥增製に青年團動員

[illegible]

青年團の曉天動員

[illegible]

ジャワの留日警察官來北
堂々たる體軀 キビ〳〵した態度
板についたその日本語

[illegible]

日本の初印象

[illegible]

活氣の中に落着き
眞に知る日本の偉大さ

一行語る

ジャワから來北した留日警察官一行は府外事部小川四郎氏（左）ジャワ二十六日の臺北で御先

ジャワの警察制度

[illegible]

治安は平靜に歸す

[illegible]

立派な警官に育成
三浦練習所教官語る

[illegible]

來北したジャワの留日警察官一行

嚴肅に記念式
きのふ故北白川宮の御露營記念日

[illegible]

新記錄三十二（七種目）
ヨイコ元氣一ぱい力泳

[illegible]

初等科

[illegible]

高等科

[illegible]

敵前渡海の意氣
遠泳に綽々たる餘裕

[illegible]

中央會場

[illegible]

十五日に擧行
インド反英抗爭一周年行事

[illegible]

二丈五尺で女物は十分
急速に男物の標準型を制定、普及
各界にきく決戰衣生活

[illegible]

山田ワカ女史談

[illegible]

實踐協力戰鬪會談から

[illegible]

本島人のヨイコに敎ふ
純內地式の生活樣式
廿六日から合宿訓練

禮法に重點

[illegible]

義勇隊の名聲に醉はず
皇國民への修錬を積め
前線義勇隊から銃後へ戒書

その一

[illegible]

その二

[illegible]

稻田廳長近く農民激勵行脚

[illegible]

中平食糧局長蘭陽方面視察

[illegible]

國論の昂揚へ熱論
臺灣新聞會、初の委員會開く

[illegible]

—む囲に會常班公奉七十門東んさ谷庭—

集まることこそ尊し
庭谷さん東門常會を視察

[illegible]

四千萬斤を目ざす
諸の增產へ蔗園間作

[illegible]

臺北勸業信組總常會を開く

[illegible]

けふ盛況の幕閉づ
人氣呼ぶ「模型と防空展」

[illegible]

指頭に覇を競ふ
全島電信競技會開く

[illegible]

中央劇場　10日マデ　日本ニュース　國を守る少年兵　每日夜七時半上映

基隆世界館　10日マデ　日本ニュース　三代の盃　每日夜七時半上映

加劇場　10日マデ　日本ニュース　山まつり梵天唄　每日夜七時半上映

大和劇場　15日マデ　高砂劇團　每日夜七時五十分上映

羅東座　9日マデ　日本ニュース　決戰の翼　每日夜七時五十分上映

宜蘭座　10日マデ　日本ニュース　富士に立つ影　每日夜七時五十分上映

昇平座　9日マデ　嘉義國民座　每日夜八時上映

臺北州合同興行會

5日ヨリ9日マデ　日本ニュース　世界一の母艦　ハワイマレー沖海戰　平日二回・土日三回　東寶國際館

11日マデ　ジャワの夜明け　日本ニュース　基隆劇場

第三世界館　11日マデ　朝日大佛本　日本ニュース　本日夜七時半上映

大平館　13日マデ　京の舞　日本ニュース　本日夜七時半上映

萬華戲院　14日マデ　鳳凰舞臺　本日夜七時半上映

永樂映畫館　12日マデ　日本ニュース　本日夜七時半上映

芳明館　9日マデ　日本ニュース　本日夜七時半上映

芳乃館　12日マデ　日本ニュース　本日夜七時半上映

新世界　11日マデ　日本ニュース　本日夜七時半上映

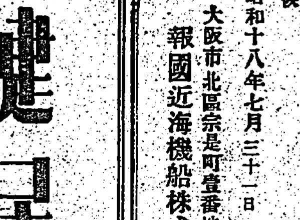
臺灣劇場　10日マデ　日本ニュース　本日夜七時半上映

大世界館　10日マデ　日本ニュース　本日夜七時半上映

今日の映畫

明るい印刷　精美堂

五分搗の御飯に慰問袋に是非　ごま鹽



健民住宅

臺灣住宅無盡株式會社　臺北市千歲町二丁目十二番地

謹告

大東亞戰爭下海運機構整備の國策に即應し木造機船運航の目的を以て玆に報國近海機船株式會社を創立致候弊社は瀨戶內海並に朝鮮南部方面物資輸送の完璧を期し決戰下必勝態勢の確立を目指して新發足致候ものに有之その責務の極めて重大なるに鑑み專心海運報國に邁進致す覺悟に御座候何卒大方各位の絕大なる御支援を相仰ぎたく紙上を以て偏に奉懇願候

昭和十八年七月三十一日

大阪市北區宗是町壹番地
報國近海機船株式會社

前田鐵工所關係辱知各位に謹告

前田清作氏經營に係る前田鐵工所は今般臺灣銀行其他債權者間に協議の上前田清作氏及び蓬萊不動產株式會社其他の出資に依り前田砂鐵鋼業株式會社(資本金貳百貳拾萬圓)社長井田憲次氏に改組更生、島內唯一の自給自足銑鋼一貫作業の製鐵工場として新發足の事に相成り申候に就き之を機會に小生儀前田鐵工所顧問を辭退仕り候間玆に辱知各位の御交誼を謝し旁々紙上御挨拶に代へ申候

八月八日

臺北市昭和町五一八
西北勝良

移轉御通知

恩給金庫臺北支店は左記へ移轉致しました

臺北市本町四丁目二十二番地
(臺北郵便局前向ひ　電七五五〇・七七一八)

會葬御禮　平山益男

母ヤス儀徐而胃癌療養中ノ處養生不相叶去ル七日午後八時十分七十一歲ヲ以テ永眠仕リ候ニ付生前ノ御愛顧ヲ深謝シ併セテ御通知申上候

追而葬儀式ハ八月九日午後二時臺北市東門町日本基督敎會ニ於テ相營ミ申候

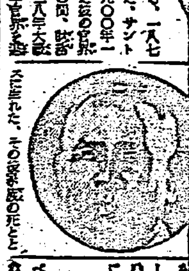
昭和十八年八月九日
臺北市東門町二丁目八番地

男　川田國治
夫　根本種治
親戚總代　松原正大
第一生命總代　上與作郎
日本基督敎會總代　吉田二藏
禁酒會總代　村崎坦利
友人總代　片岡長保
　濱上吉二

會葬御禮　佐々木清

會葬御禮　山口卯二郎

新比島
顔横の…



サビド氏

[illegible]

非農家も最低三本 擧州ヒマを栽培
堆肥舍二千二百棟新設

【新竹】新竹州では航空機には缺くべからざる戰略物資の原料となる蓖麻の增産に併び……もつて戰力增强に資すべく……

二、栽培の本數及び供出責任量は州において決定
三、郡は州の決定に基き各街庄別の栽培本數及び供出責任數量を決定し指示する
四、市街庄においては管内の各戸、學校、工場、青年團、會社等に對し栽培本數と供出責任數量とを割當てる
五、割當てられた供出責任數量……
六、宅地、道路、河川、空地等に栽培する
七、農業作農家に對しては各戸五十本、その他の農家に對しては各戸七十本、非農家に對しては各戸三本、部落奉公班等に對しては各班五百本、市部奉公班に對しては各班五十本、なほ中學……

……下に新に二千二百棟に上る堆肥舍を建設する事に決定し、ここに新竹州下の堆肥增産設備が完備された譯で今後の增産には大なる期待がかけられてゐる……

蓖麻增産の部

堆肥舍建設獎勵

荒蕪地利用方策
勤勞總動員で六百甲歩

【臺東】臺東廳の荒蕪地利用方策は七日の郡守會議の決定に基き左記要項に依り早急に實施することとなつたが、十八年度の利用面積は六百六十八甲にして作物は甘藷、落花生、蓖麻、玉蜀黍の四種を指定、而して之が耕作は官廳及奉公會が率先垂範につとめて個人……

一、施行地 官有地、河川敷地、保安林、國有地、保存地、牧場、保留地、企業地等の耕作實施困難なる地域を選定す
二、開墾面積、六六八甲（臺東郡三三一甲、新港郡二三二甲、關山郡一〇五甲）
三、作物種類 甘藷、落花生、蓖麻、玉蜀黍
四、施業者 農業者個人、保甲、學徒奉公隊、青年團、企業家
五、施業期間 昭和十八年度の開墾植付を完了す
六、開墾利用者には所定の助成金を交付す

健民指導醫連絡會議開く

日婦逞しく進軍
高雄州下指導者鍊成會

【高雄】大東亞戰爭完遂の協力の目的と使命を十分に認得せしめ……

貯蓄割當額達成に座談會

大東亞戰爭日誌【上】

昭和十八年六月中

江南作戰綜合戰果

五月上旬開始せる洞庭湖西方地區より宜昌對岸地區に亙る江南作戰は完全にその目的を達成し各部隊は原態勢に復歸せり。六月一日迄に判明せる本作戰の綜合戰果次の如し

（イ）敵に與へたる損害 遺棄死體約三萬六千三百、俘虜五千五百四十二三
主なる鹵獲品……

十二萬重慶軍痛擊 遺棄死體一萬八千

ショートランド來襲 敵二十五機擊墜破

中支緬甸方面で百四十二機擊墜破

南太平洋方面三月以降五月末まで二八一機擊墜破

ルッセル島にて四十九機擊墜

衡陽攻擊十三機擊墜破

ルッセル島に二十三機擊墜

ルンガ航空戰 輸送船七敵機卅二擊墜

ソロモン群島方面に廿七機擊墜

ダーウィン攻擊 三十機擊墜破

昭和十八年七月中

ソロモン レンドバ方面戰果

レンドバ方面、艦船十四隻擊沈破、敵機七十七以上擊墜

六月中潜艦の戰果 敵船十一、八萬五千噸擊沈

レンドバ島上陸地點に大火災 九機擊墜

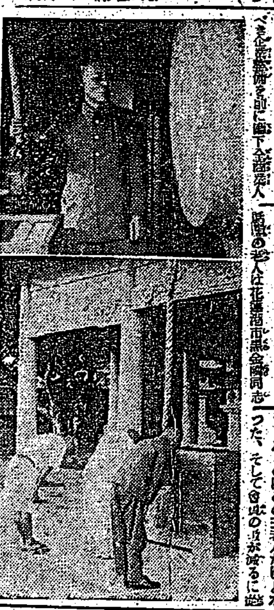
レンドバ强襲 魚雷艇二擊沈

ポートダーウィン、ブロックスクリーク急襲三六機擊墜

更に百戸を新築 九月着工

十日『國語家庭の會』結成式

【新竹】竹東郡三星庄では皇國民として國語を常用し國語生活の徹底を期するため庄内國語家庭を網羅して「國語家庭の會」を組織することになりその結成式は十日午前九時から同庄役場會議室で大串郡守臨席の下に盛大に擧行する



廿日ごろまでには結成
臺東廳商業奉公團

十年續ける朝詣
敬神三老人の篤行譚

【花蓮港】朝の神社に太鼓を叩くこと十幾年、雨の日も風の日も十年一日の如く花蓮港神社に早朝參拜をつづけてはドン、ドン、ドンと神鼓を打ち鳴らして市民の敬神思想を無言の裡に鼓舞してゐるといふ神に仕へる三老人がある
——×　×——

〝割當收穫〟も可能か
第二期植付殆ど終る

建艦獻金

青少年團の相撲大會盛會

奉壯團岡山郡支會を結成

畜産共勵會の設立
臺東郡 農畜立體增産圖る

十六日から赴任 皇華職員鍊成會

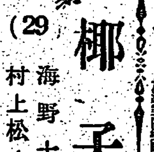
恒春郡にも勤業課設置

先生さんの陸上競技

図園の身も増産へ

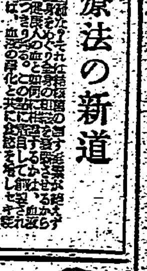
ラジオ

椰子 (29)
海野十三作　村上松次郎繪



不　審（一）

結核療法の新道 ドラミン



ダンダンは風の妙藥

耳鼻咽喉科 德久醫院

眼科 郭醫院

ラジオ科學

放送 八月號 決戰と國民生活 起ち上る印度 躍進するジャワ

旅館 各種

七月一日抽籤 戰時債券當籤番號表（其ノ五）

（番號表中太字ハ同別、括弧内ハ割増等級並金額）
（大藏省・日本勸業銀行發表）